

出前授業レポート

「土器についての説明(昔の人のお鍋)が分かりやすかったです。子どもたちもとても楽しそうにしているのが嬉しかったです。」

静岡県立清水特別支援学校の5年生17人が、特別活動の一環として、土器作りを通して昔の人々の生活を知ることが目的に、ミニミニ土器作り体験を行いました。

ミニミニ土器作り体験

最初に、縄文土器・弥生土器・須恵器の3つの完形土器を紹介し、土器が発明されたことで、それまでの生活が一変したことなどを説明しました。次に、輪積み法での土器作りを解説しました。粘土をよくこねて土台になる部分を作り、粘土で輪を作り重ねていきます。つなぎの部分が難しく苦勞しました。最後に、貝殻やひも、文様付けの木で文様を付けて出来上がりです。個性的な土器が出来上がり、とてもうれしかったようです。

「自分だけの模様をつけました」

「土器、自分で作ったよ」

「へびを付けて出来たよ」

先生方の感想

「土器についての説明(昔の人のお鍋)が分かりやすかったです。土器作りは難しいかなとも思いましたが、センターの職員さんは、丁寧にサポートしてくださったり、やさしく声を掛けていただきましたので、子どもたちもとても楽しそうにしているのが嬉しかったです。また来年も希望したいと思います。ありがとうございました。」